



みつくうら



《 北米産大豆 》

17/18年 世界及び米国大豆生産予測・需給予測

米国農務省が2月8日発表した、17/18年度の世界大豆生産・需給予測によれば、アルゼンチンなどの減産を反映し、生産量は前回比1.7%増の3億4,692万トンとなりました。需要量の減少により、期末在庫は前回比1.3%減の9,814万トンと下方修正となっています。

また、同日発表された米国大豆生産・需給予測によると、生産量と消費量は先月と変わらず、国内での搾油需要が減ったことで需要量が減少し、輸出量も前回比1.6%減となったことから在庫率が前回比1.6%増の12.7%に上昇しています。

17/18年産 世界大豆生産・需給予測

生産量	3億4,692万t	(対前年比	1.3%減)
消費量	3億4,320万t	(対前年比	4.0%増)
期末在庫量	9,814万t	(対前年比	2.1%増)
期末在庫率	28.6%	(対前年度差	0.5ポイント減)

17/18年産 米国大豆生産・需給予測

生産量	1億1,952万t	(対前年比	2.2%増)
消費量	5,683万t	(対前年比	2.4%増)
輸出量	5,715万t	(対前年比	3.4%減)
期末在庫量	1,442万t	(対前年比	75.6%増)
期末在庫率	12.7%	(対前年度差	5.5ポイント増)

○18年産北米産大豆の割増金大幅値上げ、製品価格に影響か

2018年秋に北米で収穫する非遺伝子組み換え大豆の割増金が2年連続で上昇しました。2017年から本格的に栽培が始まった新しい遺伝子組み換え大豆の作付けが広がり、生産に手間暇がかかる非組み換え大豆を敬遠する農家が増えたことが大きな要因です。日本の食品メーカーのなかには調達コストの増加を見込んで、価格転嫁の動きも出始めているようです。



《 トピックス 》

○タカノフーズ、納豆商品を4～5月にかけて10～20%値上げ

タカノフーズは1月31日に原材料や包装資材、人件費、物流費の上昇を受け、4月1日と5月1日から納豆の主要商品の一部で10～20%値上げすることを発表しました。

今回の値上げに対し同業他社がどのような動きをしてくるのか動向が注目されています。

三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町1-4-7 TEL 022-232-6151

URL:<http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>



みつくら



《 国産大豆 》

○平成29年産国産大豆入札情報

このほど日本特産農産物協会は平成29年産大豆の2月の入札結果を発表しました。

それによると、上場数量8,297トンで、落札数量が2,742トン、落札率は33%という結果となりました。平均落札価格は、60kg/8,289円となり、前月から60kg/184円下落しました。

普通大豆の銘柄別では、北海道とよまさり大粒は8,174円と前月から355円下落、スズマル小粒は9,180円と170円上がりました。青森おおすず大粒は8,132円と218円の下落、宮城ミヤギシロメ大粒は8,720円となり、28年産7月の入札時から197円値上がりするなど産地や品種によって値動きに差がありました。

ここ数年相場を引っ張ってきた九州フクユタカも収穫量は昨年よりも多く、入札は落ち着いた印象ですが、相変わらず東北産大豆の品質を懸念する声もあり、品種によっては上位等級の確保が難しくなることも予想されるため、今後の入札動向が注目されます。

入札月	上場数量	落札数量	落札率
17年 12月	3,883 t	921 t	24%
18年 1月	8,297 t	2,742 t	33%
合計	12,180 t	3,663 t	30%

○国産大豆流通における卸業者の役割を講演—東北大豆セミナー

東北産大豆の生産振興を目的とした「東北大豆セミナーin せんだい」がこのほど開催され、JA全農『国産大豆の生産・流通について』、全国納豆協同組合連合会『納豆市場における国産大豆需要』とあわせて『国産大豆流通における卸業者の役割について』当社浅利が講演させて頂きました。

当社では産地視察とメーカーと生産者が意見交換などを行うクロープツアーを毎年開催しており、国産大豆の産地ブランド化及び商品のブランド化に注力しています。

その一環として、商品パッケージにQRコードをつけて生産者の取り組みや商品情報を動画や画像といったビジュアルで情報提供を行っています。興味がある方は担当営業までぜひお問い合わせください。



三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町 1-4-7 TEL 022-232-6151

URL: <http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>